

ごみの分け方・出し方早見表

ごみは朝7:00頃までに
ごみステーションへ!

1袋の重さは5kg以内で!

重さは5kg以上のものは粗大ごみです!

一般ごみステーションには「★」のみ出せます!
(一般ごみステーションか資源ごみステーションか確認して出してください。)

指定袋には自治会名またはマンション名
を記入してください!

分別	収集日	主な品目
★ 燃やせるごみ	週2回 火 金 曜日	生ごみ 紙おむつ 布・衣類 木くず 紙くず 皮革・ゴム類 水切りをして 汚物は取り除く 40cm角ぐらいに切って 長さ30cm、太さ3cm以内
★ 燃やせないごみ	毎月 第2 4 回目 月 曜日	金属・陶器・ガラス類 おもちゃ・日用品類 アルミ箔 発泡スチロール 割れものは紙に包み スプレー缶 カートリッジボンベ 中身を使い切って穴を開け、燃やせないごみとは別の透明・半透明の袋に入れ 注意 NEW 使い捨てライター 中身を使い切って、燃やせないごみとは別の透明・半透明の袋に入れ
★ プラスチック製 容器包装	週1回 木 曜日	カップ・トレイ状類 ボトル類 アルミコーティングされた袋や容器 果物の保護材 袋・ラベル類 フタ・その他 透明なチューブ類 エアーキャップ ・軽くすすいで、汚れを落とす。(見た目がキレイであればOK!) ・値札などのシールをはがす。(はがせないものはそのまま出す) ・フタやラップをとる。
空きびん	月1回 第3 回目 水曜日	空きびん 中を洗って色別のコンテナへ (化粧品びん・汚れのとれないびんは燃やせないごみ) 無色 青・緑色 茶色 黒色 強風や積雪のため、前日に収集箱が配置されない際は袋にいれて出す
特殊ごみ (乾電池)		乾電池 透明・半透明の袋に入れ、びんと別にして出す ボタン型・充電電池は販売店へ
空き缶	月2回 第2 4 回目 水曜日	アルミ缶 スチール缶 缶詰の缶 お菓子の缶 ミルク缶 海苔の缶 他 中を洗って出す
ダンボール・紙製容器 (空箱)	月1回 第1 回目 水曜日 (缶の2回目と同じ日)	ダンボール・紙製容器 つぶして重ねて紙ひもでしばるか紙袋に入れる 紙パック 紙パックとは別にする 紙パックとは別にする
紙パック		
ペットボトル類	月1回 第1 回目 水曜日	キャップをとる ラベルをとる 洗う キャップとラベルはプラスチック製容器包装 清涼飲料水 酒類 しょうゆ 調味料 PET
蛍光灯	2ヶ月1回 奇数月の 第1 回目 水曜日	家庭から出るもの(長さ1.3mまで)が対象です。購入時のケースや新聞紙等に包み、割れないようにして専用の収集箱に入れてください。 割れてしまった蛍光灯、白熱灯、LED、グローランプ(点灯管)、豆球は、燃やせないごみで出してください
燃やせる粗大ごみ	＜受入日時＞ ■クリーンセンター 平日・第二日曜日 8:30~12:00 13:00~17:00 (電話:53-8999) ■収集資源センター 平日・第二日曜日 8:30~12:00 13:00~17:00 (電話:35-0052)	家具 布団 じゅうたん たたみ 電気カーペット ステレオ 自転車 スプリング入り
燃やせない粗大ごみ	収集資源センターへ持ち込んでください。 ※ただし、剪定枝、衣類、粗大ごみ以外のごみは持ち込みできません。	● ごみステーションでは収集していません ※ 戸別収集の申し込みは収集資源センターへ 電話 35-0052
新聞・雑誌・紙パック	集団資源回収に出す	新聞紙 雑誌 紙パック これらはそれぞれの地域でPTAや各種団体が集団資源回収を実施していますので、ご協力ください。 ※紙パックはステーション回収もしています 集団資源回収を利用できない場合は、福井市古紙等リサイクル協同組合(乾徳3丁目5-14 Tel.27-0619)にお問い合わせください。最寄りの古紙回収業者を
市では取り扱えないもの		テレビ(ブラウン管 液晶・プラズマ) エアコン 冷蔵冷凍庫 洗濯機 衣類乾燥機 パソコン 各メーカーに直接お問い合わせください。 販売店および専門業者へ(一例) 農業・バッテリー